

科目名	柔整総合Ⅱ					
分野	その他の分野	担当教員	早川 雅成			
開講時期	1学年 1学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	30		2			
科目の概要	「医学」(解剖学, 生理学, 運動学, リハビリテーション医学等)を理解していく上で, 最も基本的な内容(用語の読解, 理解含む)を学ぶ.					
学習の到達目標	教科書記載文を円滑に読み書きでき, 用語や図表の意味・意義(立体的になイメージ等)を説明できる. ※ 要所で問題・解答解説を行う.					
成績評価の方法と基準	本学の規定に準ずるが、授業態度(服装・頭髪含む)・授業に対する姿勢も考慮する.					
使用テキスト	解剖学(教科書), 配付資料等					
参考文献	医療職をめざす人の解剖学はじめの一步, やさしい運動生理学改訂第2版, 漢字で覚える解剖ドリル					
実務経験を有する者	○					
講義計画	講義内容					
1	オリエンテーション(当該分野の意義, 学習の位置づけ等), 体の区分と名称, 運動方向					
2	運動面, 運動軸					
3	関節の構造と運動					
4	関節可動域(ROM)					
5	関節可動域測定(ROM) 実習(実技室にて実施)					
6	関節の種類と機能					
7	筋学の基礎講義					
8	神経(中枢神経, 末梢神経:運動神経, 感覚神経)の基礎講義					
9	頸部, 上肢帯の筋(主に頸肩部)					
10	体幹の筋(主に腹側)					
11	体幹の筋(主に背側)					
12	上腕の筋					
13	前腕の筋					
14	下肢の筋					
15	総合評価(まとめ)					

(2026年度)